

取扱説明書

タイガーダム

水のう型簡易膨張ダムシステム
ver.td-0001

1 安全上のご注意

- 002 必ずお守りください
- 002 持ち運び時には
- 002 使用時には
- 003 排水時には
- 003 その他

2 部位説明

- 004 本体部位
- 004 概算寸法
- 004 固定ベルト

3 アタッチメントについて

- 005 消防ホース(マチノ式)で注水する場合
- 005 送水ホースで注水する場合

4 設置方法（一段の場合）

- 006 端部処理
- 008 連結方法
- 010 本体長さを短く調整したい場合
- 011 注水
- 013 排水、撤去

5 設置方法（二段積み以上）

- 015 下段の設置
- 017 上段の設置
- 018 上段の排水・撤去
- 019 下段の排水・撤去

1 安全上のご注意

必ずお守りください



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「軽傷または物的損害の発生が想定される」内容です。



注意

持ち運び時には

- ・ 突起物に引っ掛けないように注意して運搬してください。
- ・ 放り投げないでください。
- ・ タイガーダム本体に傷や穴が開かないように注意してください。



警告

使用時には

- ・ 設置の際は周囲を確認し、足元が不安定な場所に設置しないでください。
- ・ 水以外では膨らませないでください。
- ・ 注水後の水位がタイガーダムの高さの70%を超える可能性がある場合、アンカー等で固定してください。
- ・ 傾斜のある場所に設置する場合は、必ず車止め等のストッパーを使用してタイガーダムが転がらないように処置してください。



注意

使用時には

- ・ 設置作業は手袋をつけて実施してください。（水ですべるため手や爪を怪我する恐れがあります）
- ・ 刃物や突起物を押し付けしないでください。
- ・ 水を入れすぎないでください。
- ・ 内部に異物をいれないでください。
- ・ タイガーダムの上に飛び乗ったり跳ねたりしないでください。
- ・ アタッチメントを取り外す際は、送水を止めてからはずしてください。
- ・ エアバルブの緩みがないか確認してください。緩んだ状態で注水するとコーキング材が破損する可能性があります。
- ・ スリーブを必ず使用してください。

排水時には



- ・ バルブを開けて排水する際に、水が勢い良く排出されますのでご注意ください。
- ・ 川、池、海等の水を使用した場合は、排水後に清水で内部を洗浄してください。（におい移りの恐れがあります）

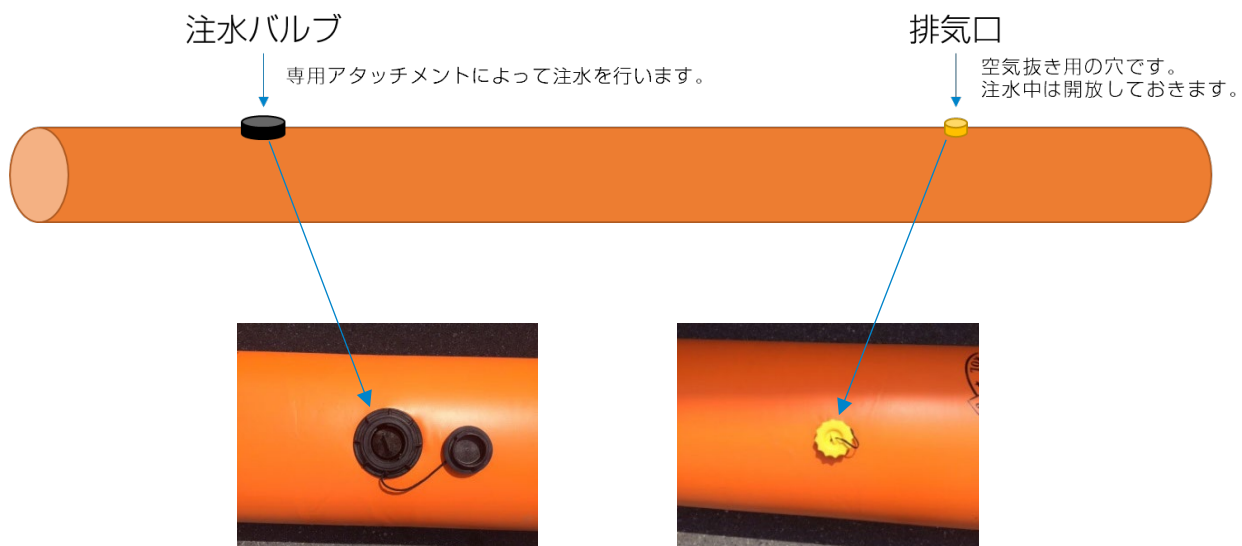
その他



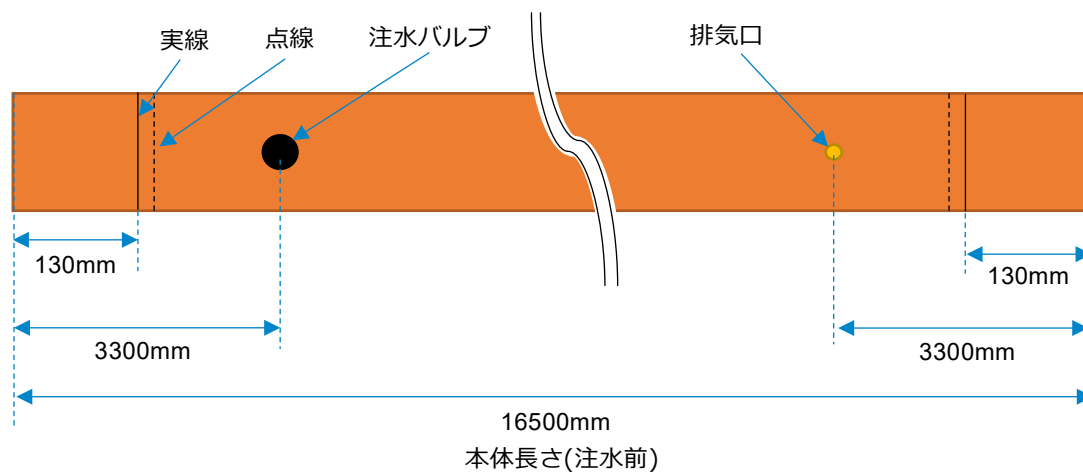
- ・ 分解や改造をしないでください。

2 部位説明

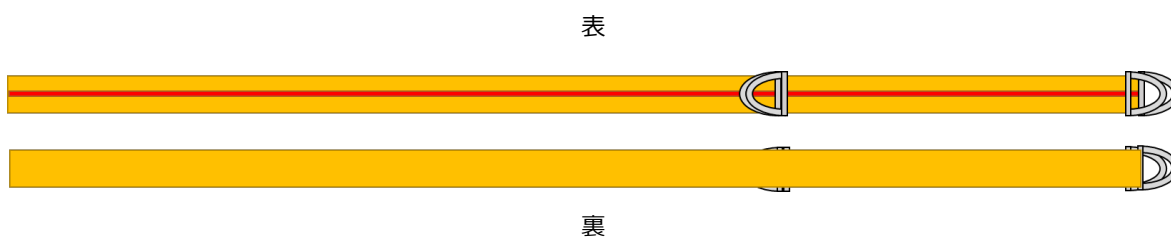
本体部位



概算寸法



固定ベルト



- ・ 表側には赤いラインがあります。
- ・ 固定ベルト使用時は表面が地面に接します。

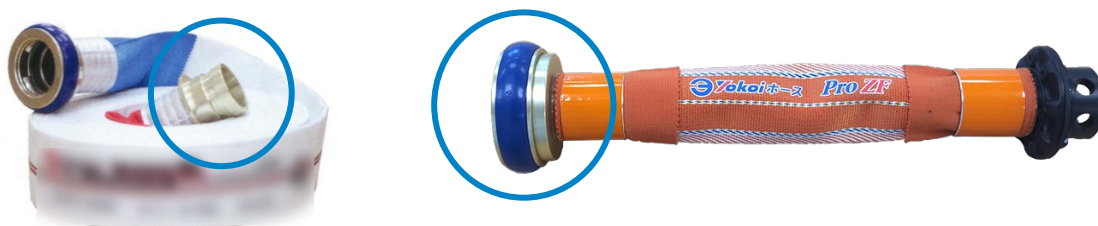
3 アタッチメントについて

タイガーダムに注水するためには、専用のアタッチメントが必須になります。

専用アタッチメントは2種類有り、お客様のご利用になるホースの形状によってお選びいただきます。

消防ホース(マチノ式)で注水する場合

消防ホースで注水をする場合、消火栓用アタッチメントを使用します。消火栓用アタッチメントはΦ65のマチノ式金具消防ホースに対応しております。



消防ホースの径がΦ65 ではない場合、媒介金具を使用して径を変更して使用します。



送水ホースで注水する場合

送水ホース等で注水をする場合、タイガーダムアタッチメント（Φ50）を使用します。

タイガーダムアタッチメントの取り付けには市販のホースバンドをご利用ください。



ホースバンドで緊結します。

4 設置方法（一段の場合）

端部処理



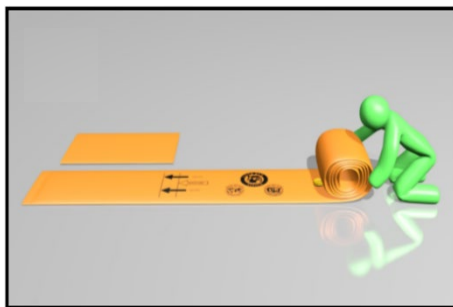
注意

- ・ 事前に設置場所を確認し、鋭利なものがあれば取り除くかシートで養生する等の対策を実施してください。
- ・ 本体端部の熱溶着をしている部分を、水圧による破損から保護するためにスリーブによる端部処理を実施します。漏水及び本体破損の可能性がありますので以下の端部処理は必ず実行して下さい。
- ・ 本体搬送時には引きずったり、投げたりしないでください。破損の原因となります。

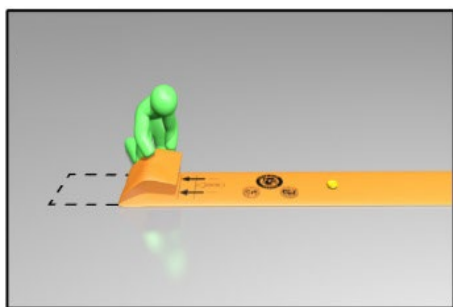


端部の熱溶着部分

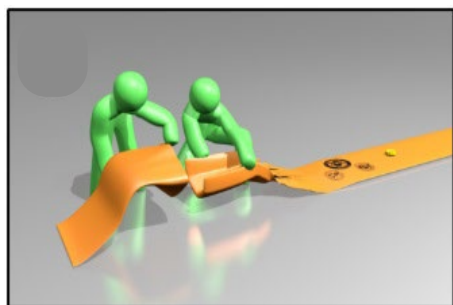
1 本体を広げる



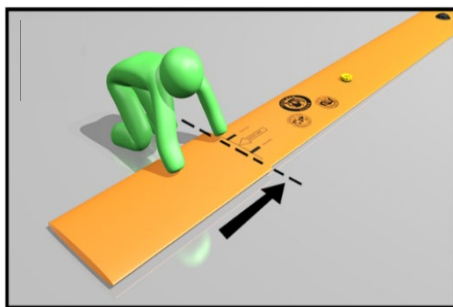
2 本体端部を 75cm ほど折り先端を実線まで合わせる



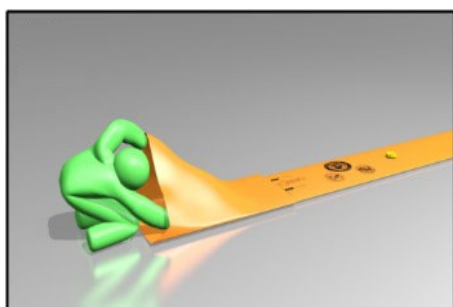
3 折った上からスリーブをかぶせる



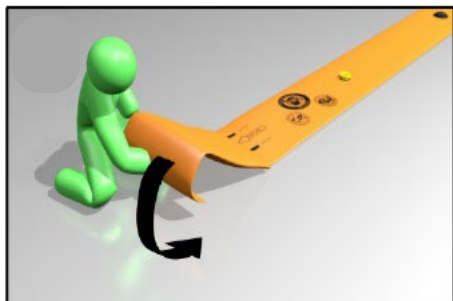
4 スリーブを点線までかぶせる



5 スリーブ内の本体を平らにならす



6 スリーブの余った部分を本体の下に折り曲げる



7 以上の処理を反対側の端部に対しても実施

- カーブでの設置について

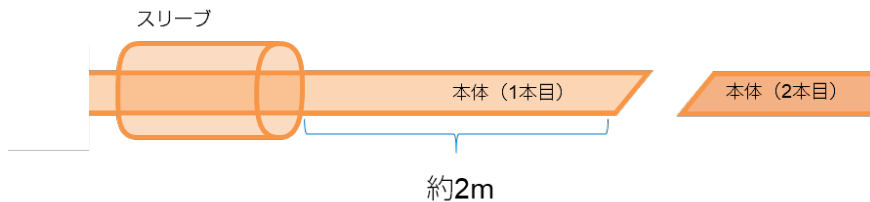
本体を広げる際にカーブさせながら設置することで、注水時にもそのままの形状で膨らんでいきます。



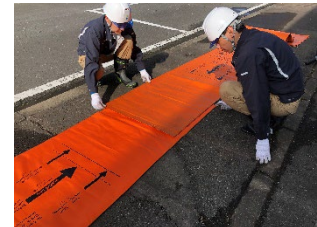
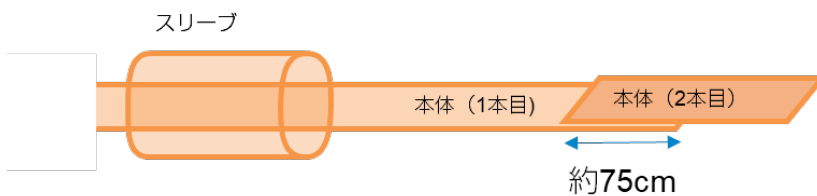
連結方法

事前に設置場所を確認し、鋭利なものがあれば取り除くかシートで養生する等の対策をとってください。

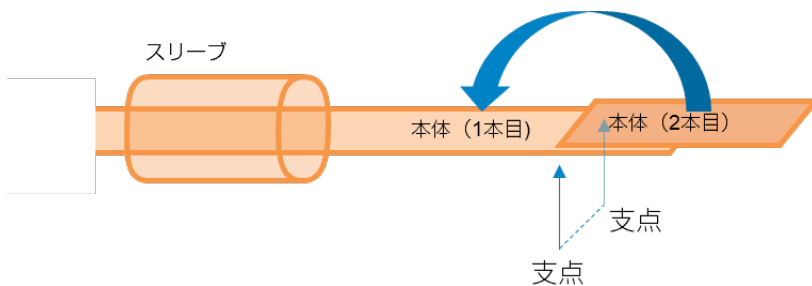
- 1 タイガーダムを2本広げ、片方にスリーブを2m程度通しておきます。



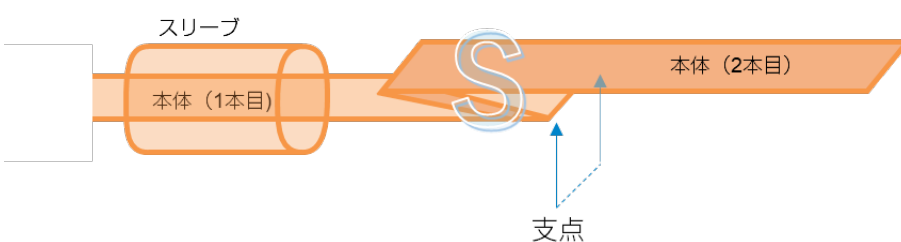
- 2 タイガーダムの端部同士を75cm程度重ね合わせます。



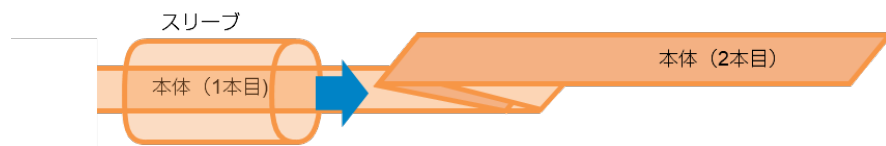
- 3 上に重ねたタイガーダムの端部を支点にして2本のタイガーダムを一緒に折り込みます。



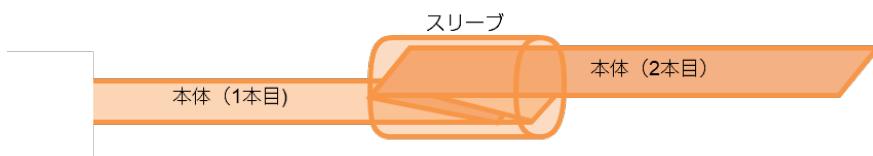
- 4 折り込んだ部分は下図の様に断面がS字になります。



5 スリーブを S 字部分にスライドさせます。



6 完成です。



連結していない方の端部はスリーブで端部処理を行います。
詳細は p6 端部処理 を参照してください。

- 連結時の注水について

本体 A と本体 B は内部的にはつながっていないため、それぞれ注水してください。
順番はどちらが先でも問題ありません。
詳細は P11 注水 をご参照ください。



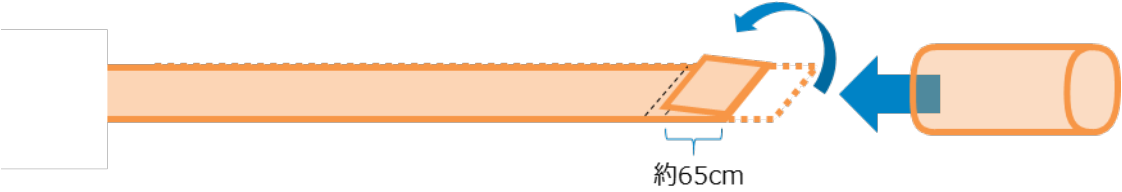
本体長さを短く調整したい場合

端部の折り返しを 2 回、3 回と増やしてスリーブをかぶせてください。
その際、注水バルブや排気口がスリーブで隠れないように注意してください。

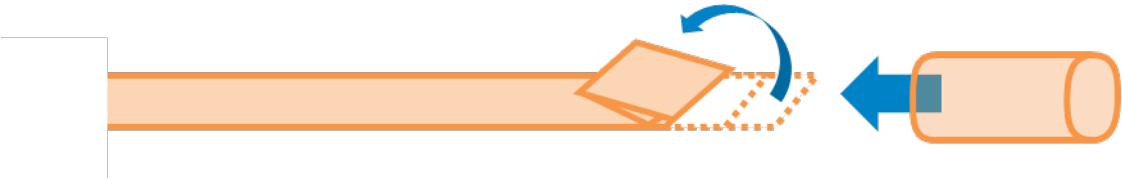
元の状態



1 回折り（通常）



2 回折り（通常 + 1 回）



- 折る回数と本体長さの目安

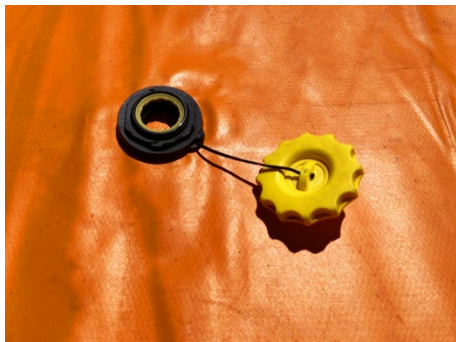
※折り方によって多少変わりますのであくまで目安になります。

折る回数	縮む長さ	本体の長さ
1 回折り（通常）	65 cm×1 回×2 ケ所=130 cm	約 15.2m
2 回折り（折る回数+1 回）	65 cm×2 回×2 ケ所=260 cm	約 13.9m
3 回折り（折る回数+2 回）	65 cm×3 回×2 ケ所=390 cm	約 12.6m
4 回折り（折る回数+3 回）	65 cm×4 回×2 ケ所=520 cm	約 11.3m

注水

1 排気口を開放します。

※パンク防止のために、必ず開放してください。排気口は注水中には常に開放しておきます。



2 注水バルブとアタッチメントを接続します。



押し込んでから右に回して固定します

3 アタッチメントにホースをつなげ送水を開始します。



- ・ 注水時には送水開始、停止の指示者及び送水圧の調節作業者を決めて作業を行ってください。
- ・ 送水圧はいきなり全開にせず、徐々に上げていくようにしてください。

4 しわが消えてきたら徐々に送水圧を下げます。



満水に近い状態で高圧注水を行うと破裂の危険性があります。必ず送水圧は徐々に下げてください。

5 満水になったら送水を停止します。

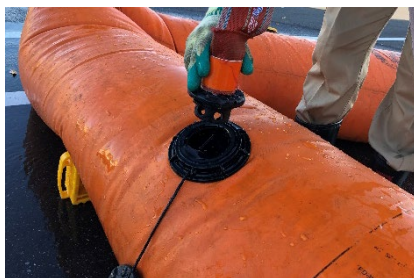


満水の目安：本体高さ 45cm 程度



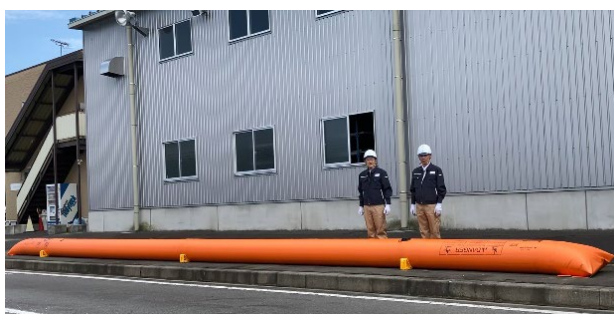
排気口からの水柱の高さ 20cm 程度

6 送水停止を確認後、注水アタッチメントを取り外してから排気口を閉めます。



注水バルブは逆止弁構造になっているため、注水アタッチメントを取り外すと自動的に弁が閉まります。

7 設置完了。

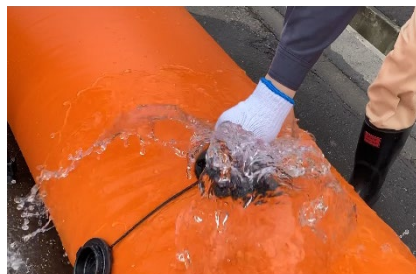


排水、撤去

- 1 排水：注水バルブ及び排気口を開放します。



押し込んでから
右に回して開放します



- 2 水が徐々に減り本体の内圧が低下してきたら、本体を端から持ち上げ水を注水バルブ側に追い出すようにして排水していきます。



- 3 排水が完了したら、数時間陰干して表面を乾かします。

- 4 表面から水気がなくなったら、本体をまっすぐに伸ばして端から丸めていきます。



- 5 保管時は直射日光の当たらない場所に保管してください。



5 設置方法（二段積み以上）

※タイガーダムの基本的な設置・注水・撤去の手順は1段積みのケースをご参照ください。
本項では、段積みの際に特有なことを中心にご説明します。

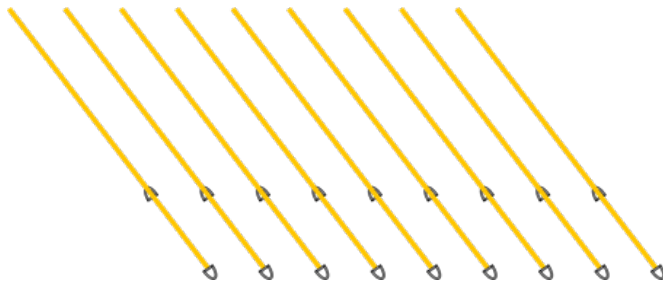


下段の設置

1 固定ベルトを約 1.5m 間隔で設置します。(15m に対して 9 本使用します)

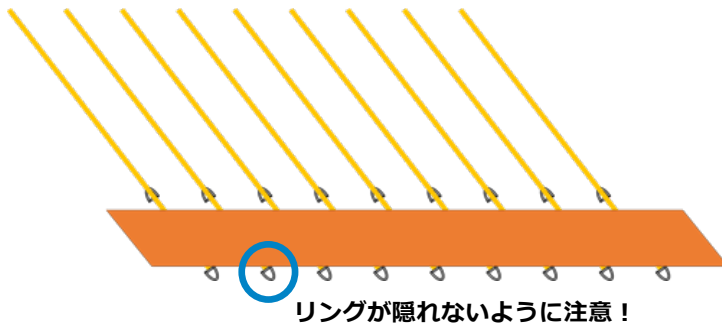
固定ベルトの赤いラインを下にして設置してください。

※固定ベルト同士の間隔が長すぎたり数が少ない場合、段積みした本体が崩れてしまったり浸水の程度によっては水圧で破損してしまう可能性があります。

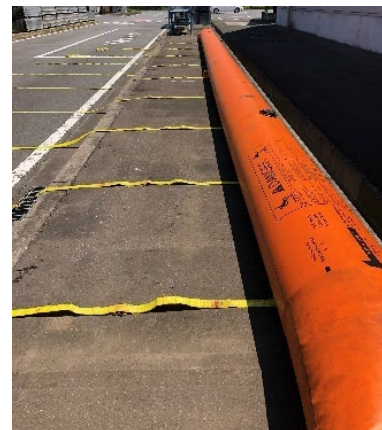
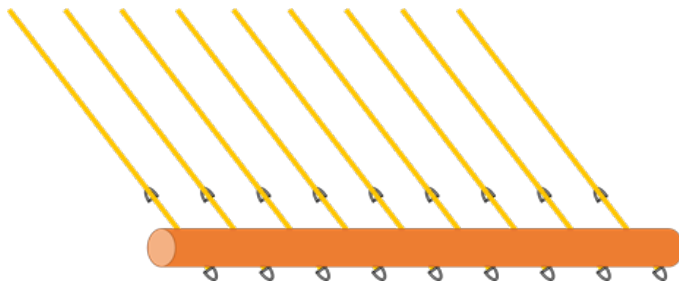


2 固定ベルトの上に本体を設置します。

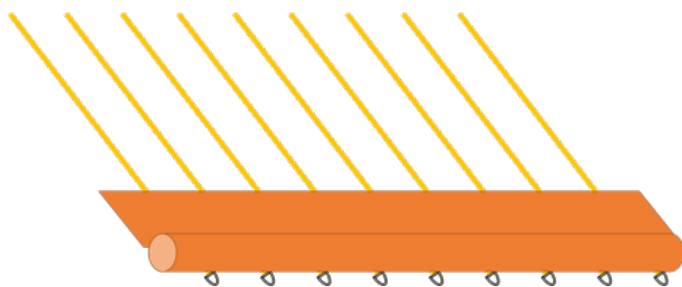
※端部のリングが本体の下敷きにならないように設置します。



3 本体に注水します。

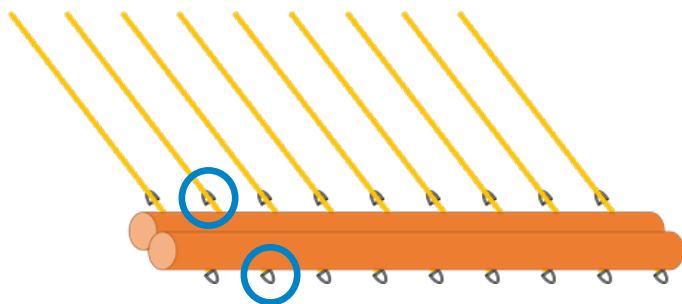


4 注水が完了した 1 本目に寄せるように 2 本目の本体を広げます。

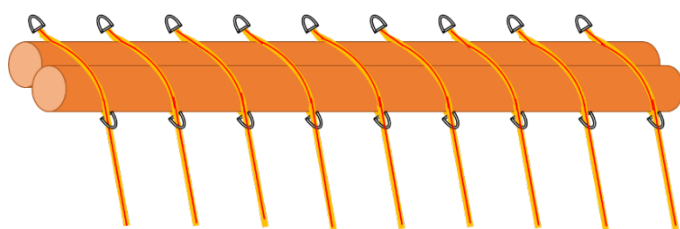


5 2 本目を注水します。

すべての固定ベルトのリングが見える位置にあることを確認してください。



6 固定ベルトで 2 本の本体を縛ってまとめます。



- 固定ベルトの縛り方



ベルトの片側を 2 本のリングに通します。



通したベルトを折り返して
2 本のリングの間に通します。

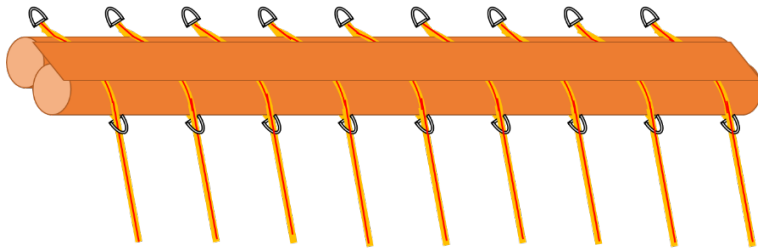


絞って完成

上段の設置

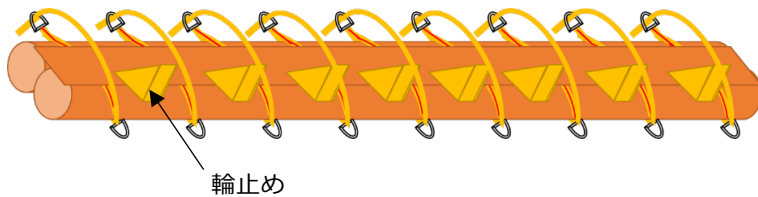
7 下段本体の上に 3 本目の本体を広げます。

この際、下段 2 本の本体にできた谷間に 3 本目のタイガーダムを押し込むように広げます。

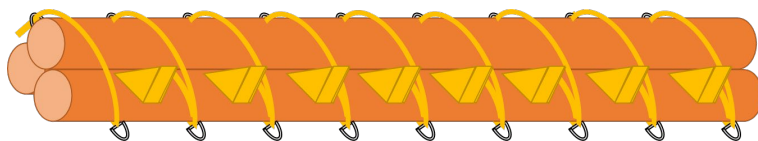


8 3 本目の本体に注水する前にあらかじめ固定ベルトを甘めに締めておきます。

※上段の本体はある程度水がたまるまで非常に不安定です。事前に輪止めを設置する、注水中は複数人で押さえて転がらないようにする等の対策を実施してください。



9 3 本目の本体を注水します。



10 最後に固定ベルトをしっかり締めて完成です。

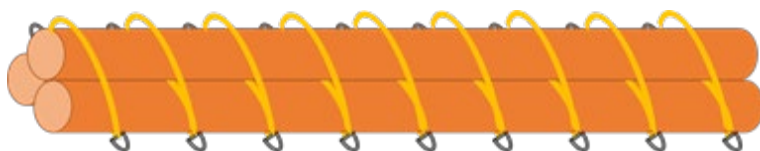


上段の排水・撤去

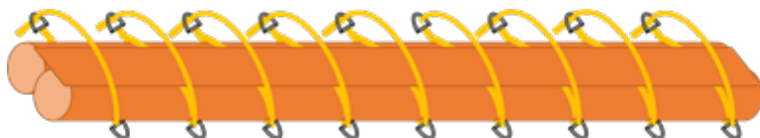
多段積みの場合は、上の段から順番に排水してください。

上段の排水・撤去が完了してから下段の排水に取り掛かるようにしてください。

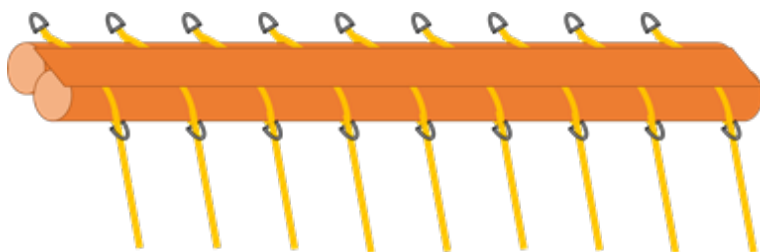
下段のバランスが崩れると、上段のタイガーダム本体が転落して危険です。



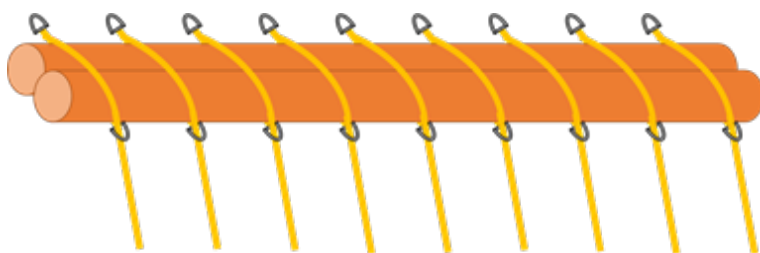
1 上段を排水



2 上段の固定ベルトをはずす



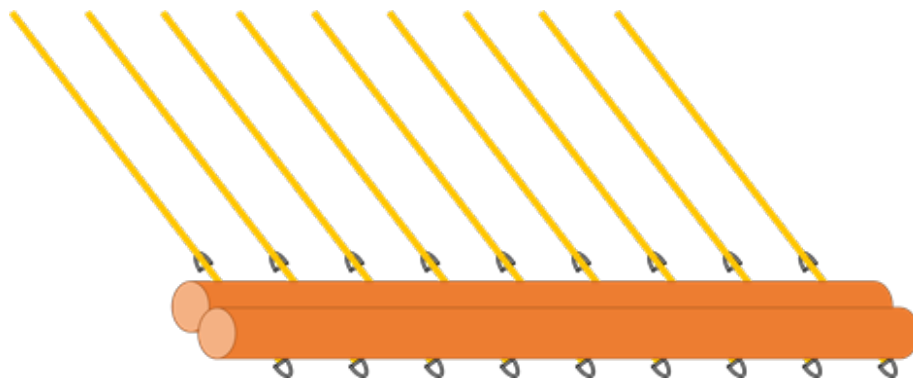
3 上段の本体を丸めて撤去する。



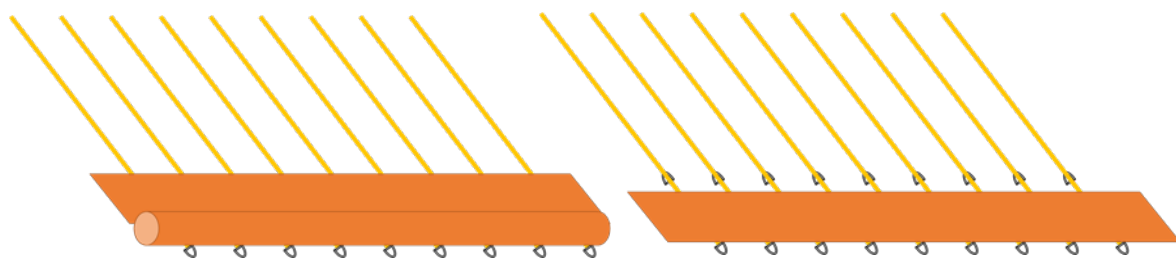
下段の排水・撤去

上段の撤去が完了したら、下段の撤去に取り掛かります。

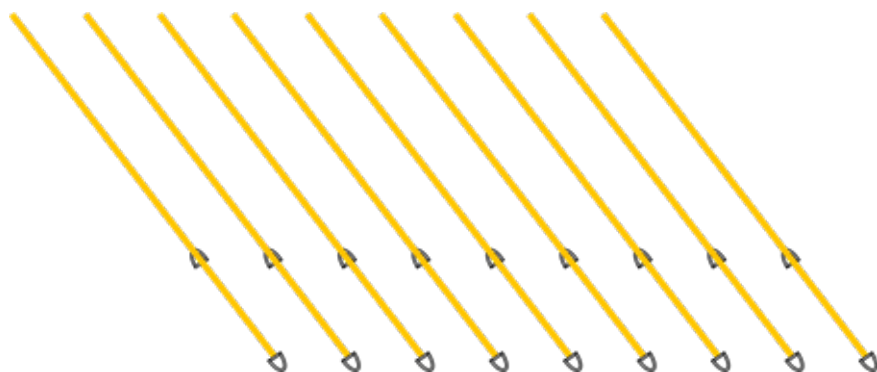
- 1 下段の本体 2 本を縛っている固定ベルトをはずす。



- 2 本体から排水、撤去する。



- 3 固定ベルトを回収する。



- 4 撤去完了。

販売
株式会社タカミヤ

営業本部 営業企画室
東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング 12 階 〒103-0027

<https://tigerdam.jp/>

